

『一生懸命』幻の新座市議会報告第177弾!



たかむらともや

③ ボール遊びができない!?

この「一生懸命」を読んだ方達から「市議会報告なのに関係のないことばかり」という声と「こんな議会報告なら読む気がするよ」という声があります。

どちらも大切な声ですので、この9月号では新座市議会でのことも少し書きたいと思います。幻がついてはいますが、一応市議会報告ですから(笑)

今回の一般質問で最初に取り上げたのは公園の問題でした。「児童公園から子ども達の姿が消えてしまいった」という市民の方の声がきっかけでした。確かに、栗原公園に子ども達の姿はありませんでした。その原因はこの看板にありました。

この看板が出来てから、栗原公園で遊ぶ子ども達は激減したのです。お父さんとのキャッチボールを楽しみにしていた子ども達は栗原公園で遊べなくなりました。お父さんや友達とサッカーボールを蹴りあう小学生達も、栗原公園から締め出されました。

遊ぶ場所の無くなった子ども達は道路で遊ぶようになりました。こんな馬鹿な話があるのでしょうか。子ども達が公園で遊べず、危険な道路で遊びはじめたのです。

公園は子ども達にとっては勿論、全ての市民にとって安全に楽しめ、憩える場所でなければなりません。子ども達の歓声が聴こえ、それを笑顔で見守る大人達がいます。それが本来の公園の姿です。

また、市内の農家の方達は勿論、市の許可を得た移動販売(食品)なども許可して、多くの人達が公園に集まれるようにして欲しいと訴えました。



2019年9月30日発行



9月14日(日)、母校五中へ行ってカメラを向けると、こんな笑顔が返ってきました。仲良しっていいですよ。これからはずっと応援するよーっ!! ③

たかやんのプロフィール



1954年、港区青山生まれ。

本名 たかむらともや

新宿区立西戸山小中学校卒。

新宿区百人町では有名な「超悪ガキ」だったが、友達と担任の河合隆慶先生に救われる。

都立石神井高から北大に進

み大学3年の冬、突然「教師」を目指す。昭和52年4月新設校新座五中に赴任。五中・六中・二中で21年間担任を続け、幻の学級通信「一生懸命」を毎日書き続ける。議員になって16年目。木村俊彦と市民と語る会を結成。趣味はテニス・読書・音楽川掃除・駅立ち・英語・トレーニング・・・etc。

現在石神3丁目の「たかやん塾」で中高生達と「個別対応」「集団対応」の塾をやりながら、子ども達と共に学んでいる。好きな言葉は継続は力なり。

好きな政治家はホセ・ムヒカ、バーニー・サンダース 田中角栄、翁長雄志、山本太郎。好きな女優は新垣結衣、綾瀬はるか、ハン・ヒョジュ、ペ・スジ。

会いたい人は前川喜平、工藤勇一、山本太郎。

写真は家の前で素振りをしていたら、尻尾を振って来てくれたモカちゃんです。どこにいてもワンコに構いたくなる不思議な自分がいます。 ③

たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

③ 消費税と日米FTAと緊急事態条項

この日本にとんでもないことが起こりつつあります。その1つは消費税増税。もう一つが日米FTAです。どちらも、日本という国の国民生活を直撃します。

テレビでは安倍晋三が「ウィン、ウィン」と寝ぼけたことを言っています。日米の多国籍企業は「ウィン、ウィン」かも知れませんが、日米の国民はそのツケを払わされるのです。安倍晋三もトランプも貧しい国民のことなど何も考えてない訳で・・・この二人を国のトップに選んでしまったツケは大きいです。

国はマイナンバーの2020年度予算には2100億円も計上しておきながら、今回の台風15号で大きな被害のあった千葉には僅か13億2000万円の支援金しか、予備費を計上していません。

こんなに「無神経」な政権が今まであったでしょうか。国民が被災して苦しんでいても、本気で手を差し伸べることのない政権があったのでしょうか。

トランプに尻尾を振り、経団連の言いなりになる、そんな情けない政権が今まであったでしょうか。

日本を取り戻す！と言っておきながら、日本人が昔から持っていた「助け合いの心」を持っていない政治家に日本の未来を託すことはできません。

安倍政権はブレーキが壊れた特急列車のように暴走が止まりません。

彼らが狙っている憲法改正でも九条の改憲は勿論、恐ろしいのですが、それよりも恐ろしいのが自民党が企んでいる「緊急事態条項」です。

戦争や災害など国家の平和と独立を脅かす緊急事態に際して、政府が平常の統治秩序では対応できないと判断した際に、憲法秩序を一時停止し、一部の機関に大幅な権限を与えたり、人権保護規定を停止するなどの非常措置をとることによって秩序の回復を図る権限をいいます。

今でもブレーキがかからないのに、緊急事態条項を通したら本当に大変なことになります。

ナチスドイツのヒットラーのような「独裁」に繋がる可能性があるということです。

日本が北朝鮮や中国のような独裁政治の国になっていい訳がありません。

子ども達の為に、「消費税廃止」「日米FTA阻止」「緊急事態条項阻止」を我々大人は本気で考えて行動していきましょう。今なら、まだ間に合います。

③ 夏休みの宿題多すぎねえか？

この9月議会では子ども達の「夏休みの宿題が多すぎる」という話もしました。僕自身も21年間、色々な教科を教え、夏休みにも宿題を出しましたが・・・「自然の中で遊ぶぞ、本読むぞ、問題集やるぞ！基礎英語毎朝聴くぞ！」そんな感じで、提出を求めたことは一度もありませんでした。やってもやらなくてもOKだったのです。

多すぎる宿題は、子ども達の時間を奪います。子ども達には、夏休みには思い切り遊ばせたいものです。そして、自分がやりたい勉強をさせたいものです。学力格差がある場合、全員に同じ課題を出すことも問題です。本気で子ども達の学力を向上させようと思ったら、テスト前の課題も夏休みの宿題も見直さなければなりません。

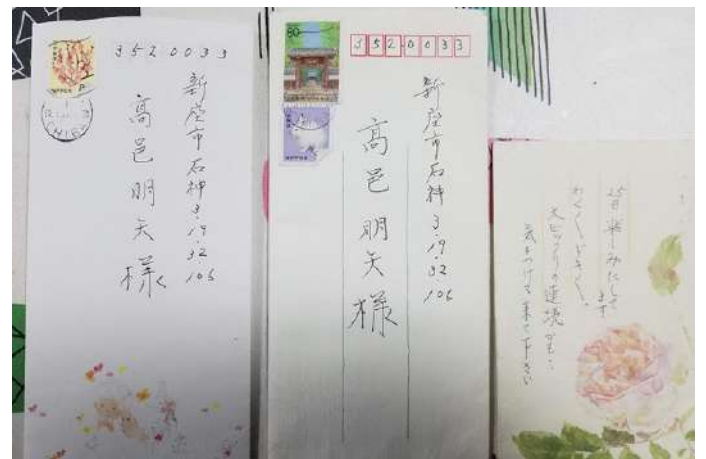
一人一人の子達のやるべきことは違う筈です。それを見つけるのも教師の仕事なのですが……。

③ 先生からの手紙

”ともや君の『一生懸命』はとてもすばらしいと思います。楽しく読ませていただきました。字が大きくてとても読みやすく、テーマが魅力的でこりや読まなくちゃと思わせるようで・・・とても解りやすい文で、さすが教員の方の文章だと感じました。

きっと愛読者一ぱいと思います。議会とか駅立ちとか いろんな活動をがんばっているともや君を思い浮かべ、応援しています。健康に充分注意して活躍してください。③ へ”

西戸山小学校で3年間担任をしてくれた美佐子先生からの手紙です。60年前に担任した子を今でも応援してくれているのです。読んでいたら、先生の愛に包まれたような気持ちになり、嬉しくて、涙が出てきました。美佐子先生に感謝、感謝です！



読み終わりましたら、お知り合いの方にさしあげてください m(_ _)m